

農家民宿体験

美山には環境に配慮した地域密着型のライフスタイルを体験できる民宿がいくつかある。本格的な農場ではないものの、自然の中にある静かな環境で、都会の喧騒から離れた時間を過ごすことができる。歴史的な集落「かやぶきの里」にある、地元住民が運営する会社が運営している「またべ」のように、伝統的な茅葺き屋根の建物を利用した民宿もある。また、近代的な建物でホテルのように便利な設備が整っているところもあるが、いずれも持続可能性を重視し、廃棄物を最小限に抑えるという美山の精神に則っている。

家族経営の「農家民宿 久里庵」では、猫が自由に出入りし、庭で鶏が卵を産むなど、美山の日常を知ることができる。午後に到着すると、伝統的な囲炉裏のそばで抹茶とお菓子が振る舞われることも。美山までの旅で体力が残っている人は、夕食の準備として、野菜の切り方や料理の仕方を教えてもらう。囲炉裏を囲んでの食事には、地元産の持続可能な放し飼い鶏が大きな鍋で調理されることもある。久里庵では畳の部屋に布団を敷いて寝るが、他の宿にはベッドを使った部屋もある。

久里庵では朝食後、うどん打ちを体験することができる。生地を混ぜ、適度な硬さにこね、寝かせた後、ホストファミリーの野菜畑で天ぷらにする季節の食材を選ぶ。その後、生地を伸ばし、麺の形を整え、カットし茹で、揚げたての天ぷらと一緒に（天気が良ければ）野外で昼食をとる。昼食後は由良川沿いを散策する時間もある。

ハイキング、茅葺き体験、草履作りなど、各民宿で独自の体験プログラムが用意されている。